



学際融合グローバル研究者育成東北イニシアティブ

代表機関：東北大学

共同実施機関：弘前大学、岩手大学、秋田大学、山形大学、福島大学、宮城教育大学、三菱総合研究所

世界で活躍できる研究者に求められる資質

専門分野で世界を先導しつつ、
異分野の研究者と学際研究を展開できる力（**学際性**）
世界の研究者と切磋琢磨して研究を推進する力（**国際性**）
社会と連携して研究成果を社会実装できる力（**社会性**）
を兼ね備えた世界トップレベル研究者

特長①

- 稀有な学際的若手研究者育成システム
- 参画機関の連携によるダイバーシティ

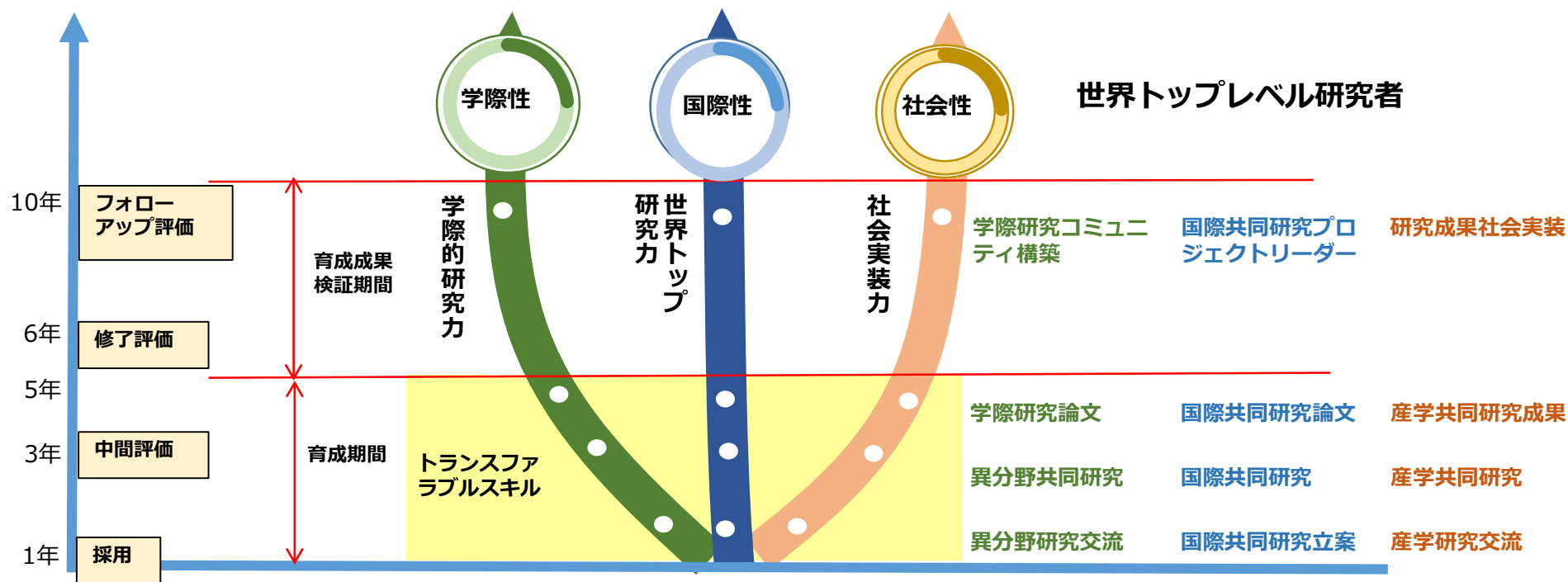
特長②

- 継続的な海外派遣による国際共同研究
- 国際メンターによるサポート

特長③

- 参画企業の連携による社会実装研究

研究者育成プログラムと能力開発プロセス



東北地域の大学で学際性、国際性と社会性の資質を兼ね備えた優秀な研究者を選抜し、5年間の育成期間と育成期間終了後5年間の育成成果検証期間を通じて学際性、国際性、社会性に関わる活動をさらに発展させ、新しい学際研究分野コミュニティや、国際共同研究プロジェクト、研究成果の社会実装プロジェクトのリーダーとなる世界トップレベル研究者を目指す。

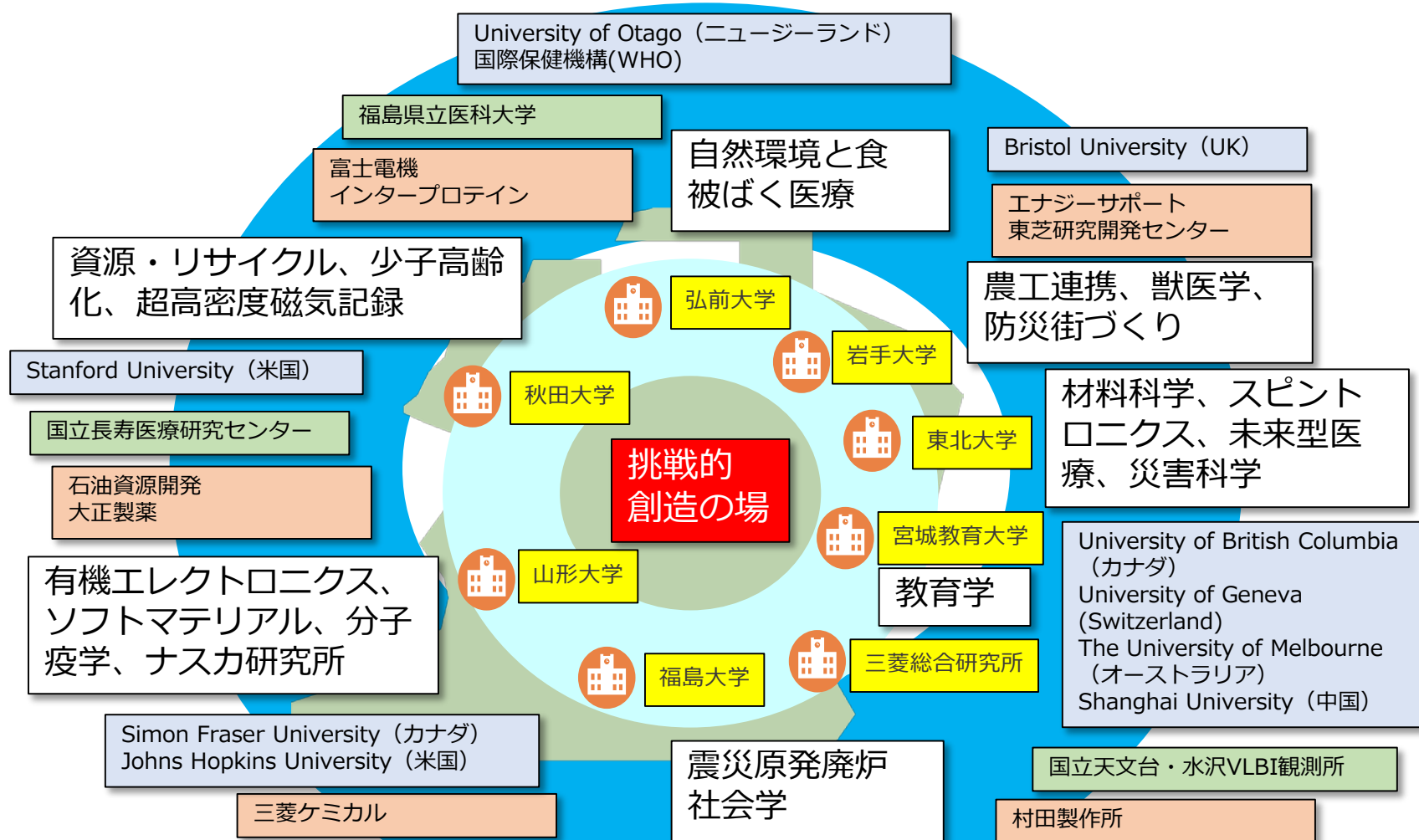


学際融合グローバル研究者育成東北イニシアティブ

代表機関：東北大学

共同実施機関：弘前大学、岩手大学、秋田大学、山形大学、福島大学、宮城教育大学、三菱総合研究所

参画機関の連携による大きなダイバーシティをもつ挑戦的創造の場の構築



東北地域の各大学と連携企業および海外連携機関によるシナジー効果により、挑戦的創造の場を構築し、持続的な学際共同研究体制と研究成果社会実装体制を確立する。